

平和だいすき

# 東矢口九条の会 ニュース 154

3734-8589

(伊 藤)

2021. 6



## 「学校は、いま？」

子どもは人材でなく、人として大切に！

5.28 憲法カフェ

このコロナ禍で、学校教育はどうなっているのか、現場の先生に伺いました。子どもを学校に通わせているお母さんたちの参加があり、いつになく華やいだ雰囲気となりました。(お話：大田区中学校講師 大山圭湖先生、参加者：18名)

学校教育は本来「子どもの人格の完成をめざすもの」(1947年教育基本法)で、行政は条件整備をするのが仕事。政治介入してはならない。ところが、2007年安倍政権の時に、介入できるように変えてしまった。今回、コロナを口実に、経産省の GIGA スクール構想が早まり、一人一台タブレットが配布され、教育産業も入り込んできているとのことでした。

先生は、子どもが「分かった」と実感したときの喜び、認めてもらえたうれしさ、行事での子どもたちの支えあいや想いを、生徒の文章を交えて話してくれました。失敗が保障され、一人ひとりが大切にされたとき、子どもたちは大きく伸びていく。

…その様子が目に浮かぶようでした。

そして、少人数学級でこそ、先生たちに一人ひとりを見つめるゆとりができ、子どもの豊かな学びが保障されると話されました。



また、年輩の方々のお話で、今の学校生活との違いにも目を向けることができました。今の受験事情、内申についても質問に答えてもらいました。



私たち大人は、子供の成長を守るために、できるだけ多くの人と語り、力を合わせる。「子どもが人材でなく、人として大切にされているか」、行政の動きをしっかりと見ていくことが大事だと思いました。

## 「参加して」ひとこと

子どもたちの頑張り、  
想いに胸がつまりました。  
大人がどうにかしてあげないと  
いけないですね。

先生のお話はもちろん、参加者の  
方々のお話を伺うことができたのが、  
とても有意義でした。いろいろ勉強に  
なることが多かったです。

子どもたちが、人とのかかわりの中で  
いかに成長するか、大事なのは勉強だけではない。  
それを改めて感じました。  
子どもが「何のために学校に行くの？」と聞いて  
くる。人との関わりを学ぶためと話していたが、  
確信がもてた。

多世代で集うと様々な目線のお話が伺えて  
よかったです。また、お願いします。

# “棄権はキケン！” 投票に行つて 政治を変えましょう！

コロナ禍で都民のいのち・くらしが深刻な影響を受けている中、都政の今後の行方を決める都議会議員選挙が行われています。(7月4日投票)

小池都政は、国民の「中止・延期」の声を無視した五輪開催、高齢者福祉切り捨て、都立・公社病院・保健所を減らすなど都民の命とくらしをないがしろにする都政を進めています。会員みなさん、選挙に行つて、都政を変えましょう。

そこで、区民の関心の高い問題について、都議選の政策などを参考にして各党の対応を一覧表にしてみました。投票の参考にしてみてください。(表作成＝伊藤)

| (注1)    | 五輪開催    | 病院独法化(注2) | 新空港線 | 羽田新ルート  | 東京外環道 |
|---------|---------|-----------|------|---------|-------|
| 自民党     | 推進 (注3) | 推進        | 推進   | 推進      | 推進    |
| 公明党     | 推進 (注3) | 推進        | 推進   | 推進 (注4) | 推進    |
| 共産党     | 中止      | 反対        | 反対   | 撤回      | 反対    |
| 立憲民主党   | 中止・延期   | 一部反対      | 反対   | 見直し     | 見合わせ  |
| 都民ファースト | 無観客開催   | 推進        | 推進   | 推進 (注4) | 推進    |
| 東京維新の会  | 推進 (注3) | 推進 (注5)   | 不明   | 推進      | 不明    |
| 国民民主党   | 無観客開催   | 不明        | 不明   | 不明      | 不明    |

## 第34回 憲法カフェ

～改憲手続法改正の内容  
について考えてみませんか～

とき：8月7日(土) 13:30～15:30  
ところ：浅見さん宅(東矢口2-8-12)

連絡先 ☎090-7421-5376(伊藤)

注1・・政党順位は大田区議員数による

注2・・都立・公社病院の独立行政法人化  
(営利優先の民営化につながる)

注3・・自民・公明は触れていないが、議会では推進、  
東京維新は陳情に反対

注4・・公明・都民ファーストは触れていないが、  
議会では再検討を求める講願に反対

注5・・大阪維新の会は強行推進



風をよむ

のさきせい

改定の国民投票法 成立するも  
問題点多くさらに改定必要

命かけて国民に真実告げる赤木ファイル  
森友問題の責任必ず明らかにせよ  
(六月二十二日)

悲しい両件縄戦終息の日犠牲者  
眠る尊い土を辺野古に埋めてはならぬ  
(六月二十三日沖縄慰霊の日)

都庁見て首都の空飛ぶ米軍ヘリ  
こんなことを許して日本は独立国か  
(六月二十五日米軍資料でルート判明)

6月23日は戦後76年  
「沖縄慰霊の日」。

平和について考えるきっかけに・・  
と、給食は沖縄の郷土料理だった。  
生徒たちはどんな思いでこの日の  
給食を食べたのだろうか。  
歴史のお話はあったのだろうか。  
「沖縄料理はおいしいね」で終わって  
しまったのではむなし。

暗礁の過去を溶かすことなく  
あの過ちに再び身を投じること  
なく繋ぎ続ける (平和の詞より)  
ことは容易ではない。  
(わ)

